



若草園を支える会 会報 後援会だより

2024年(令和6年)2月29日発行 第57号

事務局：社会福祉法人 栄光会 若草園 内
〒787-0155 高知県四万十市下田 2 2 1 1
Tel (0880)33-0247/Fax 33-0518
<https://wakakusaen.holy.jp/sasaeru>
会長：矢野川 研 編集：瀬戸雅弘



取引口座 ゆうちょ銀行 01610-5-9632 社会福祉法人 栄光会 若草園
幡多信用金庫 下田支店 (普) 83497 若草園を支える会 会長 矢野川研

機関紙『わかくさ』第67号を同封しております。

◆ご支援に感謝します！

いつもありがとうございます。新型コロナウイルスも感染拡大第10波と言われているこの頃、インフルエンザもA型B型ともに流行し、幡多地域は学校によって学級閉鎖などになっています。若草園を支えてくださるみなさま、お元気でいらっしゃいますか？ 若草園の子どもも、職員も、年末からコロナやインフルエンザにかかってしまう人が時々いますが、幸いにも重症にならずに元気に過ごしております。



今年も小学生以下10人に1人3千円、中高生16人に5千円のお年玉を贈りました。1月に入ってから若草園にやってきた3人にもプレゼントしました。この活動も9年目です。各ホームからの御礼の言葉を裏面で紹介しております。

年末年始は23人中7人が若草園にとどまりました。1人、インフルエンザで帰省できなくなってしまった子どももあります。この子たちにとっては貴重なお年玉となりました。ありがとうございます。

冬休みにホーム活動支援金を活用して県外への旅行を企画したホームもありました（機関紙本文に記事があります）。下の写真は旅行の一場面です。若草園を支える会のホーム活動支援金の報告にはピッタリ。写真のお土産になりました。楽屋話としましては、新年号の為に正月らしい雰囲気の写真を狙って撮影したのですが、機関紙本体ではもっとお正月らしいお餅つきの写真が表紙になりましたので、会報の表紙に使うことになりました。



若草園を支える会
ホームページはこちら！！
<https://wakakusaen.holy.jp/sasaeru/>



✉ 事務局直通メール
wakakusaenjimu
@
dream.ocn.ne.jp



香川県三豊市詫間町 紫雲出山



◆ お年玉を頂いた子どもの様子 各ホームからの便り

今年は各ホームの職員から見た子ども達の様子をお伝えします。



今年も子ども達にお年玉を頂きまして誠にありがとうございます。頂いたお年玉で子ども達は部活の道具であったり趣味の物を新しく購入させて頂きました。皆様のおかげでより一層華やかなお正月を過ごすことができました。日頃から何かとご高西も頂き心より御礼申し上げます。今年もお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

Aホーム担当 田野



頂いたお年玉は、早速、お正月に持っでかけ、ほしかつたリョルダーバッグを買った子どももおります。二月には、ホーム移動を予定しており、それまで貯金し、使う子どももおります。何を買おうかな。と子ども一人ひとりが使の方を考えております。子ども達には、もてることは当たり前ではないこと、感謝として使ってほしいことを話しております。大切に使用させて頂きます。

平野ホーム 岩井愛

今年も子ども達一人一人にお年玉を頂きました。ありがとうございます。若草園の子ども達は御寄付や寄贈の物品により日頃から色々頂く機会が多く、お入お入の顔が見えない中で、自分達に向けられている御厚意をどうやって伝えていけばいいのか、悩ましい事もあります。しかし頂いたお年玉を手に、ほしい物、やりたい事など一緒に考える時間はとても幸せな時間となっています。たくさんの方々が無償で支えて下さっていることをまず私自身がいつも心に留めて日々を大切に子ども達の養育に励んでいきたいと思っております。今年もがんばります。本当にありがとうございます。

具同ホーム 吉永直子

